**「日本万国博覧会記念公園　日本庭園植栽等景観創出業務」に係る**

**大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会　議事要旨**

１．日時及び場所

　　　日時：令和６年６月１０日（月曜日）１３時30分から１７時

　　　場所：日本万国博覧会記念公園事務所　4階　第２応接室

２．審査方法

　　　あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会に係る3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

３．議事概要

　〇書類審査

　　・企画提案内容についての書類審査

　〇プレゼンテーション審査

　　・提案内容について、提案者が２５分間のプレゼンテーションを実施

　　・その後、選定委員会委員による質疑を２０分間実施

　〇審査対象者：全2者（申し込み順）

　　・阪神造園建設業協同組合

　　・CK日本庭園景観創出共同企業体

　〇提案事業者の評価点

　　・評価点144.8点（うち価格点18点、提案金額771,485,000円）

　　・提案事業者が2者であったため、次点者の評価点は公表しません

　〇プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、各委員の評価点を平均したところ、阪神造園建設業協同組合が採択基準を超える最高点を獲得した。事務遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 最優秀提案事業者 | 総合評価点  （200点満点） | 企画提案部分  （180点満） | 価格等提案部分  （20点満点） | 提案金額  （税込） |
| 阪神造園建設業協同組合 | 144.8点 | 126.8点 | 18点 | 771,485,000円 |

【最優秀提案事業者の選定理由】

・業務全般にわたって、1970年当初の作庭意図を理解し、中期的な展望の下で、実施方針、各主要景観ポイントにおける具体的な修景手法が示されており、質の高い景観創出となる優れた提案である。

・日本庭園の植栽管理技術を担保・継承するための提案が、内部技術者だけでなく一般の造園技術者・学生向けの内容で、技術の担保・継承の両面で優れた提案である。

・日本庭園の植栽や景観を管理するにあたり、伝統的な日本庭園に関する豊富な経験や施工実績を有し、提案された業務実施体制が質の高い植栽等景観創出を行うのに十分に満足できるものである。

４．選定委員会委員（50音順、敬称略）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・職名等 | 氏　　名 | 指名理由、審査の観点 |
| 松田・澤田法律事務所  大阪弁護士会  弁護士 | 澤田　裕和 | 法律分野に精通しており、手続き等の公正性・公平性について審査していただくため。 |
| 京都芸術大学  日本庭園・歴史遺産研究センター  教授 | 仲　隆裕 | 日本庭園全般の歴史や修景の分野に精通しており、業務を実施できる技術・体制・実績を有しているかなど、万博日本庭園全体の品質確保について審査いただくため。 |
| 大阪公立大学  農学部緑地環境科学科  教授 | 山田　宏之 | 都市部における緑地計画の分野に精通しており、景観性の視点も踏まえながら、利用者にとって魅力ある日本庭園の空間づくりなど、日本庭園の新たな魅力創出について審査いただくため。 |